

★注意 レジюмеの内容は2ページ目以降は、先に読まないで下さい。  
ネタバレになりますので。

<例題と解答例>

以下の例題は、第2部で取り上げている問題のうちの一つです。

あなたが採点者だとして、あなたは、この論文に何点つけますか。

100点満点で、合格を70点として、点数をつけ、また、どこに問題点があるか考えて下さい。

例題 学校における働き方改革について、次の設問に答えなさい。

(11) 長時間労働が深刻な問題となっている中で、学校現場には、多くの新規採用教職員が配置され、若手教職員の育成・支援が課題となっている。このような状況に対し、学校としてどう取り組むか、具体策を簡潔に述べよ。

解答例

本校でも、ここ数年、副数人の新規採用教職員が配置されている。そして、その実態として、若手教職員にもいわゆる仕事ができる教職員とそうでない教職員が混在し、業務量のばらつきが極めて大きい。そこで、以下のような具体策を講じたい。

- 人間関係を見極めたのち、校内でメンターとなる教職員を早い段階で指名し、業務遂行のコツを伝授する。
- 教材研究や授業準備に莫大な時間を要している状況もあるので、同学年教員での協力体制を学年主任とメンターに整備させる。
- 在職年数が長い教員が校務分掌外においても若手教職員への指導を惜しまない体制を組む。
- 校務分掌については、その担当業務について、月ごとに行うべき業務を示すよう分掌主任に指示し、仕事を明確にさせる。
- 得意領域の指導力量を高める意識づけを日常的に行う。
- 週に1度は短時間でも学年もしくは教科間での相談の時間を設ける。
- 管理職へ日常的に業務の進捗状況を口頭報告させる、等。

以上の取り組みを通して、業務効率を向上させることによる長時間労働を防ぐ風土を教職員間に醸成し、若手教職員にとってやりがいのある労働環境をつくる。

点数

点

この論文解答例の問題点はどこにあると思いますか？

# 論文作成の基礎・基本

## ◆ 本日（第1部）の内容 ◆

0 論文に取り組む前に	4 「なり切る」ことで変わる
1 問題に正対する	5 具体策を持つ
2 構造図から文章化を	6 「触れ」「踏まえ」に深入りしない
3 ロジカルシンキングと クリティカルシンキング	7 採点者の「目」を持った校閲
	8 まとめ

## 0 論文に取り組む前に

(0) 例題と回答例を読んで見て下さい。

(1) 管理職試験の目的とは 採点官は\_\_\_\_\_に評価している！

- ・ 管理職に\_\_\_\_\_人材かどうか？
- ・ \_\_\_\_\_ための試験

(2) 事前の準備

① 管理職に求められる資質・能力の把握

- ・ 宮崎県教員育成指標<校長、副校長、教頭> H30
- ・ マネジメント

\_\_\_\_\_的\_\_\_\_\_力 \_\_\_\_\_シップ \_\_\_\_\_育成力

外部\_\_\_\_\_力 \_\_\_\_\_運営力

- ・ セルフマネジメント 教職としての基本姿勢  
公平な判断と行動、社会的責任の自覚、コンプライアンスとモラル意識、  
公私の区別、情緒の安定 等
- ・ 教職員キャリアデザイン手引き書や校長や教頭の評価シート

② 管理職としての見方や考え方

- ・ 問われる「管理職としての\_\_\_\_\_や\_\_\_\_\_」、  
「管理職としての\_\_\_\_\_・\_\_\_\_\_」

③ \_\_\_\_\_課題、\_\_\_\_\_課題の把握

- ・ \_\_\_\_\_的に教育課題や経営課題について、その\_\_\_\_\_や\_\_\_\_\_を押さえ、管理職としての考え方や方策を整理しておく

④ 管理職としての\_\_\_\_\_を描く

- ・ 最終的には「教育者としての\_\_\_\_\_」～教育のあるべき姿を追い求める姿勢  
\_\_\_\_\_ビジョン・\_\_\_\_\_ビジョン

# 1 論文ではまず、問題に正対する

(1) 「題意」をつかむ

## 【例題 1B】

今日の学校では、不登校やいじめ問題、さらには、自殺や他人の命を危険にするような行為など、生徒指導上の課題が山積しています。また、学校における働き方改革が推進される一方で、教職員による体罰やコンプライアンス等も大きな社会問題となっています。あなたは校長として「体罰のない学校」づくりのために、どのような学校経営を進めますか。法的な根拠を踏まえて具体的に述べなさい。

## 【例題 1D】

新学習指導要領では、主体的・対話的で深い学び、道徳の教科化、外国語教育の重視、社会に開かれた教育課程、カリキュラム・マネジメントなど、従前にはなかった内容が示され、本格実施時期を迎えています。あなたは、資質・能力と学力の関係をどう捉え、教頭として、新学習指導要領の円滑な実施に向けて、どのような取組が必要だと考えますか。現任校の実態を踏まえて、箇条書きで答えなさい。

(2) 「しめた」と「しまった」

(3) 「正対する」ということ

(4) 失敗を防ぐために

(5) 出題背景の整理 → \_\_\_\_\_ としての押さえ

## 【例題 2】

これからの学校教育では、教科等の枠を越えて育成すべき資質・能力を全教職員で共通理解することはもとより、保護者や地域社会とも共有することが求められています。このことをどのように受け止め、どのような学校経営を行っていこうと考えるか、具体的に述べなさい。

# 2 論文は、構造図から文章化を

論文とは、その名の通り「論理的な」文章。論理的とは、理路整然としていることが肝要。

(1) 論文問題の四つの種類

①課題 論文、②課題 論文、③課題 論文、④課題 論文

(2) 得意な構造（型）を持つ

・論文は、「形式より中身」と言われるが・・・。

・「論文三悪」① \_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_ ③ \_\_\_\_\_

・論文の形式

論文の形式	構成例
型	序論(大前提)→本論(小前提の2・3の柱)→結論
型	結論→課題認識→論理展開・本論→結語
型	問題想起・提起→状況・理由→論理展開・本論→まとめ・結語
書き流し型	特に序論などを設けず、箇条書きなどで列挙する

・三段論法 OPQ分析

O:Objective (目標・目的) →望ましい状況

P:Problem (問題) →「望ましい状況とのギャップ」

Q:Question (疑問) →問題を解消するために解決しなければならないこと = 「課題」

→ A:Answer (課題の解決策)

・柱立て型

本論部分に2～3の「柱」(具体策の表題に当たる)を立てて論述する。

(3) 「柱立て型」論文の構成

【例題3B】

道徳教育は、学校の教育活動全体を通じて行うものとされている。また、新しい学習指導要領の本格実施に伴い、「道徳の教科化」が実施されつつあります。勤務校の実態を踏まえ、道徳教育推進上の課題を明らかにし、校長として、道徳教育推進体制の充実にどのように取り組むか述べなさい。

①構造図 ~ \_\_\_\_\_ を描く

②枠中に要点を

序論

問いの受け止め、

現状認識

具体策概要

本論

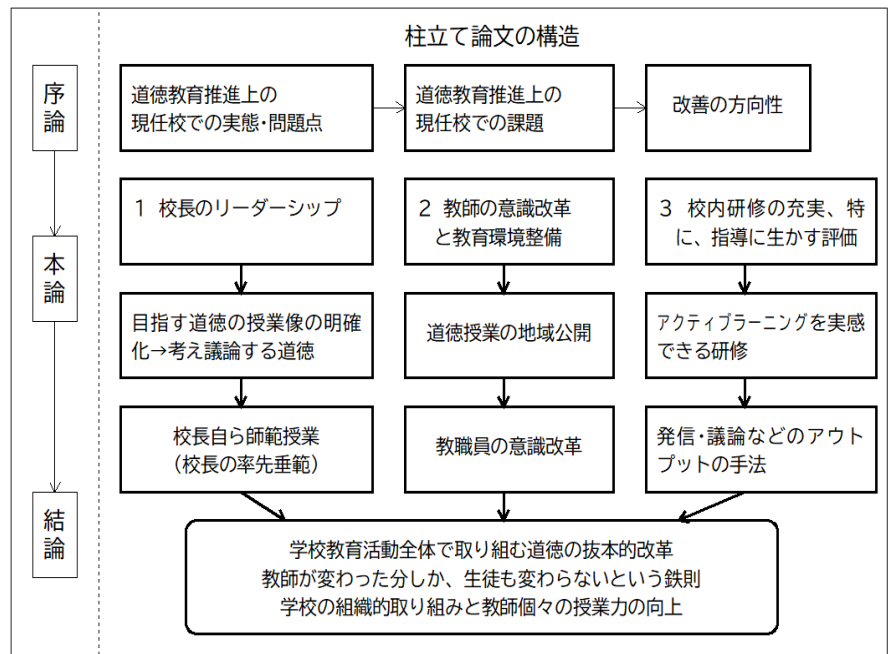
2・3の柱別に

「…のために…する」

結論

まとめと実現への決意

③構造図に従って文章化



### 3 ロジカルシンキングとクリティカルシンキング

(1) \_\_\_\_\_思考

論文を書く場合には、\_\_\_\_\_思考（英語では「Logical Thinking」）が必要。

○なぜ必要なのか？

論文は自分の考えを述べるもの・読み手に伝えるもの



その考えと構成が\_\_\_\_\_でないと伝わらない。

○論理的思考を身につけるには？

常に論理的な思考をするよう心掛ける→\_\_\_\_\_化

○逆説的に言うと、

論理的思考力 → 管理職に必要な資質

(2) \_\_\_\_\_思考

もうひとつ大事な事は、Critical thinking。批判的に考えること（\_\_\_\_\_思考）。

「批判的」≠「\_\_\_\_\_的」

「排除する」とか「拒絶する」というようなイメージではない

「これで\_\_\_\_\_か？」、「これが\_\_\_\_\_か？」、「他にはないか？」、

「客観的に考えるとどうか？」「\_\_\_\_\_？」などの問い掛け

○なぜ必要か？

・論理的思考と批判的思考は\_\_\_\_\_の関係にある

・採点官は、論文を読む際に”批判的”に読んでいる。



論文を書くときには、\_\_\_\_\_的に\_\_\_\_\_ことを想定しながら書く必要がある



問題や課題の考察、解決策の検討の段階から\_\_\_\_\_的に\_\_\_\_\_することが必要

○論理的思考を身につけるには？

\_\_\_\_\_の振り返り、\_\_\_\_\_が振り返り直せ。

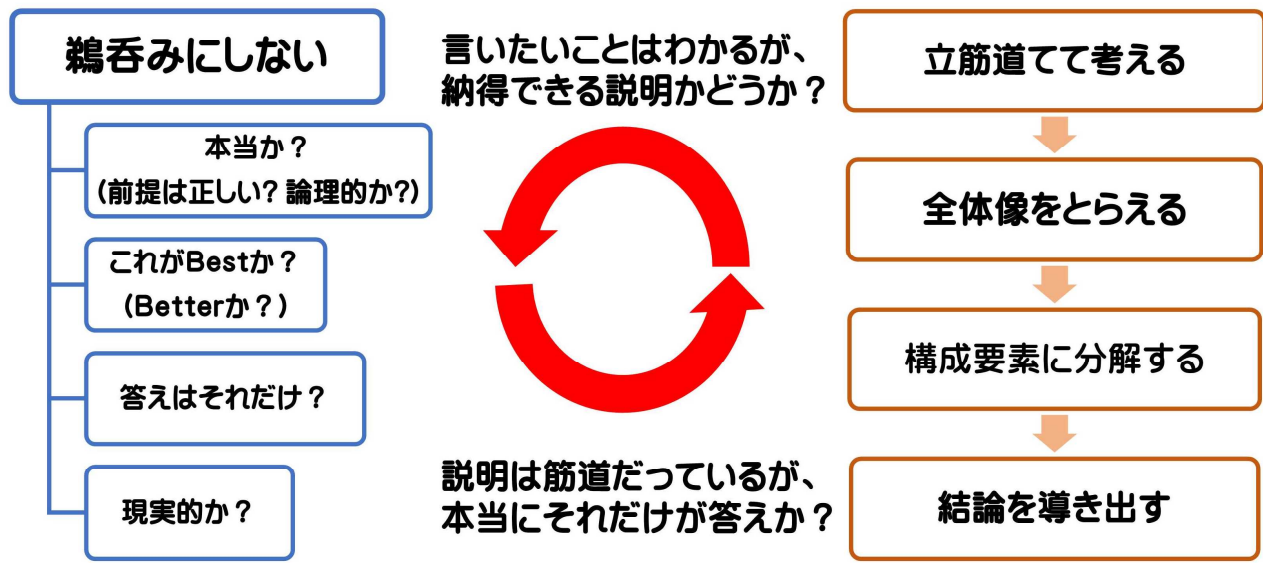
学校で起こる様々な出来事に対する上司の対応を、批判的に検証する。

自分ならどう対応するかを考える

# クリティカルシンキングとロジカルシンキングは補完し合う関係

## クリティカルシンキング

## ロジカルシンキング



※「【具体例で解説】クリティカルシンキングとは？批判的思考の意味と実践方法」に 加筆  
<https://xn--tcke8gsdh0c7c.com/criticalthinking>

## 4 「なり切る」ことで論文は変わる

(1) 受験者としての「立場」？

**【例題4A】**  
 あなたが、校長（教頭）として勤務している学校に、初任者が配置されました。初任者の資質向上にどのように取り組みますか。

**【解答例4A①】**  
 第一に、初任者への励ましの声を忘れず、初任者との人間関係を良好に保つ。第二に、外部研修受講後のフォローを着実にを行う。第三に、授業参観を週に1回は行い、良い点を称賛するとともに改善点をきちんと指摘する。第四に、職務の遂行状況を細かに観察し、過重な負担を軽減するなど、メンタルヘルスへの気配りを怠らないようにする。  
 以上のような方策により、初任者の自信と意欲を高め、資質向上に努めたい。

- (2) 校長(教頭)に「なり切る」～試されるのは、
- ・ 校長（教頭）になった後の ( )
  - ・ 管理職としての ( )
  - ・ それらを支える ( )

(3) 「なり切る」には

【模範例4A②】

初任者の資質・能力を高めるには、育成計画に基づいた、組織的・計画的・包括的な取り組みを進める必要がある。

このためには、①学年主任・分掌主任等を中心とする初任者指導育成を主に担うメンターチームを編成する。②初任者本人のニーズも踏まえ、メンターチームで育成計画を立案する。③育成計画を実施すると共に、メンターチームへの助言・指導・支援を行う。④育成計画の進行状況や成果を評価し、課題を明確にする。等に取り組んでいきたい。

以下、具体的に述べる。…

【例題5】

変化の激しい現代社会で有効に活用することのできる資質や能力の育成は、これからの学校教育における大きな課題であり、その課題を解決していくための具体的な取り組みが求められています。あなたは、教頭としてこのことをどのように受け止め、どのように取り組んでいこうと考えるか、具体的に述べなさい。

- ・視点① 管理職としての方策
- ・視点② 複数の視点からの方策
- ・視点③ 独自性のある発想に基づく方策

## 5 具体策を持つ

(1) 論文は作文ではない

- ・管理職選考の論文試験で問われるのは文章力ではない。
- ・どのようにするか？ \_\_\_\_\_性や\_\_\_\_\_性のある策は？
- ・\_\_\_\_\_が伝わってくる文章



管理職としての \_\_\_\_\_ や \_\_\_\_\_

- ・実現できそうもない「策」の連続では、管理職としての誠実さに疑問符を付けられる。

(2) 採点者はここを見る

【例題6B】

どのように特別支援教育を充実させますか。

解答例A

生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、インクルーシブ教育システムの構築を頭に、ノーマライゼーション社会の実現に向けた取組を進める。

解答例B

全教員に先進校視察の機会をつくり、特別支援教育への理解を深めさせるとともに、障がいのある生徒の保護者との対話の会を学期に2回以上持ち、何でも気軽に話し合える人間関係を培う。

<p>解答例C 障がいのある生徒がいるクラスは常に複数の教員に担当させる。また、特別支援教育コーディネーターには授業を持たせず、特別支援教育に専念させる。さらに、「放課後学習室」を開設し、苦手分野を克服する策を講じる。</p>
<p>解答例D 特別支援教育コーディネーターを指名し、個別の教育支援計画・個別の指導計画を策定させるとともに、障がいに応じた指導法について外部講師による研修会を実施する。</p>
<p>解答例E 運動会等の実施案の中に、必ず障がいのある子との交流活動の視点を入れるよう担当者に指示する。「共助」の精神を学び、互いに良い点を認め合えることは、私の目指す「笑顔あふれる学校」づくりに役立つと信じる。</p>

評価 コメント

A		
B		
C		
D		
E		

<p>【例題6A】 あなたの学校で、教職員の働き方改革の推進にむけて、どのような方策を講じますか。</p>
<p>解答例A 現任校における長時間勤務の実態をしっかりと把握し、課題を明らかにして、具体的な対策を講じる。</p>
<p>解答例B 現任校では、長時間勤務の一因に、文章事務の多様化と重複があると考ええる。そこで、分掌主任をチームリーダーとして、校務の統合と分業化を推進する。</p>
<p>解答例C 現任校では、部活動指導が長時間勤務の原因となっている。そこで、全ての部活動に外部指導者を導入し、教職員の負担軽減を図る。</p>
<p>解答例D 学校の重点目標の一つに、教職員の働き方改革を掲げ、教職員一人ひとりが業務改善の意識をもって業務にあたるよう、教職員評価制度を活用して、意識改革にあたる。</p>

評価 コメント

A		
B		
C		
D		



## 6 「触れ」「踏まえ」に深入りしない

### (1) 「触れ」・「踏まえ」

#### 例題7

これまでの体験を踏まえ、関連法規にも触れ、研修の重要性を述べなさい

#### 【論文例7A】

新任生徒指導主事研修では、〇〇の具体例を多く知り、以後の職務に非常に役立った。サービス事故防止研修では、法的知識の重要性を再確認した。危機管理研修では、△△の具体的事例をグループ研究することで初期対応の在り方を学ぶことができた。さらに、☆☆研修では、〇〇することにより、××研修では、□□を身に付け…

#### 【論文例7B】

研修には、職務命令による研修、職務専念義務の免除による研修、勤務時間外に行う研修の3種類がある。まず第一の職務命令による研修であるが…

(2) 「深入りしない」方法① 「触れ」「踏まえ」は ( )

(3) 「深入りしない」方法② 「触れ」「踏まえ」に深入りしないための ( )

論理的思考と批判的思考をしっかり行う事が肝要

## 7 採点者の「目」を持った校閲

#### 【文例8C(地域連携)】

地域との連携・共同を円滑に行うには、教職員がその重要性を自覚することが大切である。本校の課題は「地域と共に歩もう」という意思が希薄なことである。

このため、第一に、全教職員に地域行事への積極的な参加を進める。年度初めには、学校経営案に、参加状況を評価基準に加えることを表示する。特に、移動者や新採には、地域の良さを追及するよう、個々に指導し、完璧を期する。

第二に、地域をより身近に感じられるようにする観点から、地域の人材を小人数指導に活用する。地域人材の活用は、個人情報保護の面から不安もあり、両刃の刃の可能性もなくはないが、その責は学校にあることを保障し、拙速に進めていく。

【文例8E(部活動)】

部活動の顧問については、教師の勤務付担軽減や生徒への適切な部活動指導の視点から、各学校長が、教師の専門性や校務分担の状況に加え、負担の度合いや専門性の有無を踏まえて、学校の教育方針を共有した上で、教職員として部活動の実技指導等を行う外部指導員の積極的な参入を勧める。

また、大会等の主催者に対して、保護者や部活動指導員による引卒による参加が可能となるよう、間係規定の改訂を要請する。併せて、一部の保護者による部活動への加度の希待等の認識を代えるため、高校入試における部活に対する標価の在り方の見直し・検討を要請する。

(1) 誤りやすい漢字や表記

① 同音異語

指命：指定して命ずること
使命：責任をもって果たさなければならない任務
連携：互いに連絡をとり、協力して物事を行うこと
連係：他と切れ目無い密接な関連をもつこと
交歓：互いにうちとけあって楽しむこと
交換：互いにやり取りすること
絶対：他に並ぶものがないこと
絶体：命の危機が迫っている状況 通常は「絶体絶命」の四字熟語で使われる
計る：時間や程度を調べる
図る：計画を立て実現を目ざす
諮る：他人の意見を問う
追求：目的のものを手に入れるために、どこまでも追い求めること。利益の追求
追及：どこまでも追い詰めて責任や欠点を問いただすこと 責任の追及
追究：不明なことを、深く調べて明らかにしようとする事 真理の追究
保証：まちがいなく大丈夫であるとうけあうこと
保障：ある一定の状態を保護すること
直截：まわりくどくなく、ずばりと表現すること 「ズバッと」
直接：間に何もはさまずに接すること 「じかに」
共同：一緒に使う・行う 「二人以上と一緒に」という点は共通
協同：利益を求め、組織的に
協働：団体同士

回復(快復)、究明(糾明)、温かい(暖かい)、命(名)、意思(意志)、移動(異動)、進める(勧める)

